

注意事項

※購入後の申請は助成対象外です。
 ※診察料、検査料、医師意見書(証明書)、送料、付属品の購入に要した費用(電池、イヤーマールドを除く)、補聴器の修理費、メンテナンス費は対象外です。
 ※申請日の属する年(申請月が4月～7月の場合は前年)の1月1日時点で福生市に住所がない方は、「住民税非課税証明書」の提出が必要になります。居住していた区市町村で「住民税(非)課税証明書」を取得し、申請時にご提出ください。

参考

近隣の認定補聴器専門店

公益財団法人テクノエイド協会
 認定補聴器専門店一覧(東京都)



自治体名	店舗名	所在地	電話番号
福生市	ブルーム福生店	福生市本町97番地	042-530-2601
	福生補聴器センター	福生市牛浜92番地1	042-539-1103
青梅市	ファミリー補聴器	青梅市新町九丁目4番地2	0428-33-1192
立川市	リオネットセンター立川北店	立川市曙町1-15-1谷ビル2階	042-524-5811
	リオネットセンター立川南店	立川市柴崎町三丁目6番地5五十嵐ビル4階	042-523-3321
	ブルーム立川店	立川市柴崎町二丁目2番地23第2高島ビル1階	042-522-3312
	東京補聴器 立川店	立川市錦町二丁目5番地1	042-523-7741

※「東京補聴器 立川店」は「ブルームヒアリング株式会社」の系列店です。

参考

**補聴器相談医の在籍する
市内の医療機関**

本事業の助成に必要な受診は、以下の医療機関で可能です。
 受診費用と医師意見書(証明書)等の作成料は自己負担となります。
 詳細については、医療機関にお問い合わせください。
 ※医師意見書(証明書)の作成料は各医療機関の任意の価格になります。
 ※公立福生病院は手術を必要とする症例を多く扱うため、
 初めて補聴器で受診する方はなるべく福生病院以外の医療機関を受診してください。



医療機関名	所在地	電話番号
大野耳鼻咽喉科	福生市牛浜158番地 メディカル・ビーンズ2階	042-530-8714
(医社)福耳会 内山耳鼻咽喉科医院	福生市福生1263番地	042-551-0989
公立福生病院	福生市加美平一丁目6番地1	042-551-1111

参考

受診には福祉バスが便利です!

受診可能な医療機関の近くに福祉バスの停留所があります。
 ぜひご活用ください!



医療機関名	バス名	停留所名
大野耳鼻咽喉科	福生コースつつじ号	26 牛浜駅北
(医社)福耳会 内山耳鼻咽喉科医院	中央コースたなばた号	9 内山耳鼻咽喉科医院前
公立福生病院	福生コースつつじ号	22 福生病院
	中央コースたなばた号	11 福生病院
	熊川コースもくせい号	21 福生病院

問合せ

福生市 福祉保健部 介護福祉課 高齢者支援係(市役所1階9番窓口)
 電話 042-551-1751(直通)



加齢性 難聴を 知っていますか?



加齢性難聴は60歳頃から自覚症状が出始め、
 65歳～74歳では3人に1人、75歳以上では約半数以上が
 難聴に悩んでいると言われています。
 難聴になると社会生活に様々な支障をきたすだけではなく、
 うつ病や認知症のリスクが高くなります。
 聞こえにくいと感じたら早めに耳鼻咽喉科を受診するなど、
 早期発見・早期治療が大切です。
 また、補聴器等で聞こえを補うことで生活の質の向上につながります。

「聞こえ」のセルフチェック

まずはご自身の「聞こえ」が
 どの程度であるか「聞こえ」のセルフチェックをしてみましょう!
 難聴は自分では気がつかないことがあるため、聞こえにくさの早期発見が大切です!

☒ 会話をしているときに聞き返す。	☒ 見えないところからの車の接近に気づかない。
☒ 後ろから呼びかけられるときづかないことがある。	☒ 電子レンジなどの電子音が聞こえない。
☒ 聞き間違えが多い。	☒ 耳鳴りがある。
☒ 話し声が大きいと言われる。	

- 1～2個** 実生活でお困りのことがあれば、耳鼻咽喉科を受診しましょう。
- 3～4個** 耳鼻咽喉科で相談してみましょう。
- 5個以上** 早めに耳鼻咽喉科を受診することをおすすめします。

※参考：一般社団法人日本補聴器販売協会「補聴器を購入する前に」



加齢性難聴でお困りの場合は 「補聴器相談医」が在籍する 「耳鼻咽喉科」を受診し、 補聴器を装用することが効果的です。



補聴器相談医とは？

難聴の患者さんが適切な補聴器を利用できるように、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会が委嘱した医師です。耳の状態を診察し聴力検査を行い、難聴の種類を診断します。補聴器の必要があれば「認定補聴器技能者」の在籍する認定補聴器専門店を紹介、連携してその人に合った補聴器を選びます。また、補聴器が決まった後も経過観察を行い、適切な補聴器の使い方などの指導も行っていきます。

認定補聴器技能者とは？

公益財団法人テクノエイド協会が認定している、補聴器を購入される方の使用目的、使用環境、希望価格等についての相談に応じ、補聴器の適合調整、補聴効果の確認及び仕様指導を適切に行うことのできる、専門的な知識及び技能を習得した補聴器適合の専門資格を有する技能者です。また、認定補聴器技能者が在籍し、補聴器の調整・選定に必要な測定機器や設備について公益財団法人テクノエイド協会の認定審査基準を満たした販売店を「認定補聴器専門店」と呼びます。

＼ 補聴器ってなに?? /

補聴器とは、今まで聞こえづかった音を再び聞こえやすくするために、耳に装用して使用する精密機器です。最初は脳が聞こえない状態に慣れてしまっており、周りの音がたくさん聞こえることでうるさく感じることもあります。数か月かけてトレーニングと調整を行うことで、以前と同じようにコミュニケーションを楽しむことができます。



＼ 補聴器の種類 /

補聴器の主なタイプは「耳かけ型」、「耳あな型」、「ポケット型」の3種類です。この中で最も普及しているのが「耳かけ型」、「耳あな型」です。（耳あな型はオーダーメイド）ご自身に合う補聴器については、認定補聴器専門店にてお問合せください。（近隣の認定補聴器専門店については、中面をご参照ください。）



認定補聴器専門店で相談・購入する際のポイント

どんな時に聞こえにくいかなど
できるだけ細かく伝えましょう

ご家族などと
一緒に行きましょう！

補聴器をどのように使用したいか
「目的」を伝えましょう！

予算、価格等の
相談もしましょう！

【参考】一般社団法人日本補聴器販売店協会「はじめての補聴器入門編」

補聴器を装用し「聞こえ」を補うことで、こんなメリットがあります！

会話が楽しくなり
豊かで心通う
コミュニケーションを
築くことができます！

車の接近など、
生活上の危険を
回避することができます！

音で刺激を与えることで、
脳機能が活性化し、
認知症予防が
期待できます。

買い物・通院・
旅行など
外出に不自由が
なくなります！

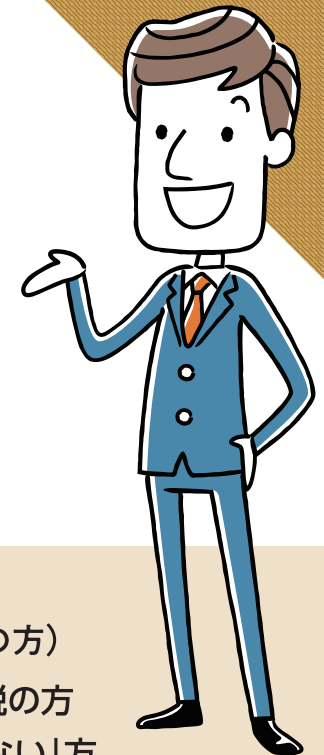


令和7年4月受付開始

福生市高齢者補聴器 購入費助成事業について

福生市では、**加齢性難聴による聴力機能の低下で、日常生活に不便を感じている高齢者を対象に、補聴器の購入費（上限40,000円）を助成します。**

「耳の聞こえ」を補うことで、自分らしい素敵な日々を過ごしましょう！



対象者（以下のすべてに該当する補聴器購入「前」の方）

- ☐ 福生市在住の65歳以上の方
- ☐ 本人の住民税が非課税の方
- ☐ 障害者総合支援法に基づく、補聴器の支援対象者ではない方
- ☐ 医師（補聴器相談医）から補聴器の必要性※が認められ、「医師意見書（証明書）」を提出できる方
※両耳の平均聴力レベルが中等度難聴（40デシベル以上70デシベル未満）以上の方
- ☐ 過去5年以内にこの制度による助成を受けていない方



申請から助成までの流れ



申請

介護福祉課高齢者支援係（市役所1階9番窓口）にて申請してください。
対象者であると確認できた場合、市から「医師意見書（証明書）」をご自宅へお送りします。

受診

「医師意見書（証明書）」を持って、市指定の耳鼻咽喉科（補聴器相談医の在籍する耳鼻咽喉科）を受診してください。（市ホームページまたはリーフレットを参照してください。）
医師が補聴器の必要性を認めた場合は、「医師意見書（証明書）」が作成されます。
※受診費用及び「医師意見書」作成の費用は、自己負担となります。

書類提出

以下の書類2点を市（介護福祉課高齢者支援係）へ提出してください。
審査の結果、助成が決定した方に「助成決定通知書」のほか、請求に必要な書類をお送りします。

提出書類 ☐ 医師意見書（証明書） ☐ オーディオグラム（純音聴力検査表）

購入

※認定補聴器専門店で購入した製品に限ります。
（認定補聴器専門店については、市ホームページまたはリーフレットを参照してください。）
※領収書を必ずもらってください。
※決定前に購入した場合や、認定補聴器専門店以外で購入した場合は、対象になりません。

請求

補聴器購入後、以下の書類3点を市へ提出してください。
内容確認後、助成金を指定の口座にお振込みします。

提出書類 ☐ 請求書 ☐ 領収書 ☐ 振込先の口座情報を確認できるもの（キャッシュカード、通帳など）